

どこに火災警報器を設置したらいいの？

必ず設置する場所

1. 寝室

普段の就寝に使われている部屋に設置します。

(子供部屋等の居室なども、就寝に使われている場合は対象となります。)

2. 階段

寝室がある階の階段に設置します。

条件により設置する場所

1. 階段(3階建て以上の場合)

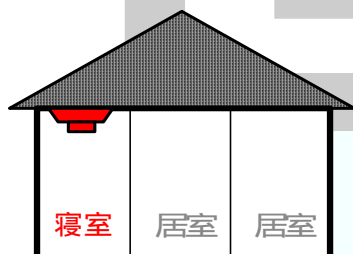
寝室が1階のみにある場合は、居室のある最上階の階段に設置します。(1)

寝室がある階から、2つ下の階の階段に設置します。(2)

2. 寝室を除く居室(7㎡以上)が5以上ある階の廊下に設置します。(3)

設置例

1 階建て住宅



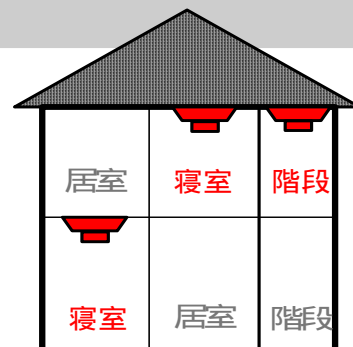
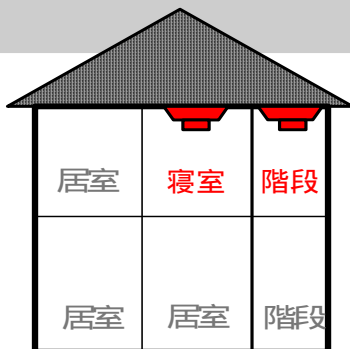
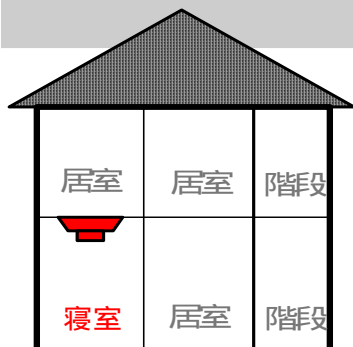
は煙式住宅火災警報器

2階建て住宅の設置

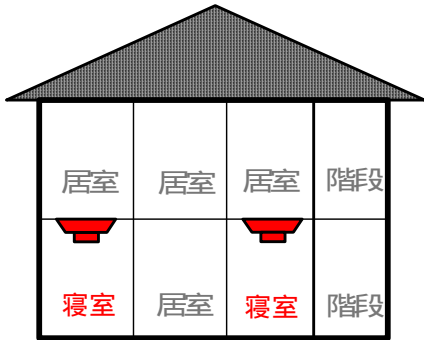
寝室が1階のみ

寝室が2階のみ

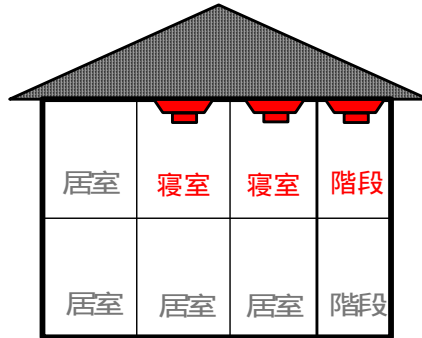
寝室が1階 2階のみ



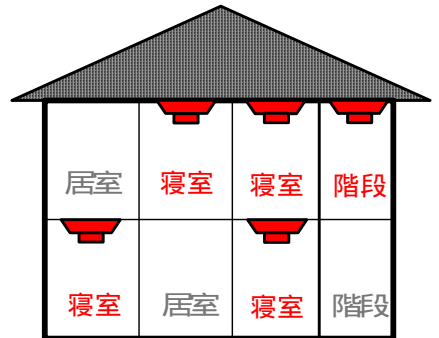
寝室が1階に2部屋



寝室が2階に2部屋

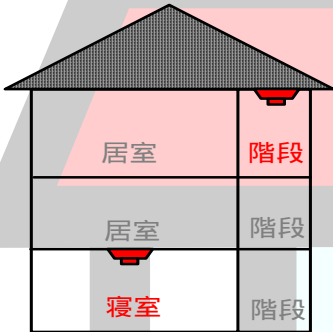


寝室が2階に2部屋

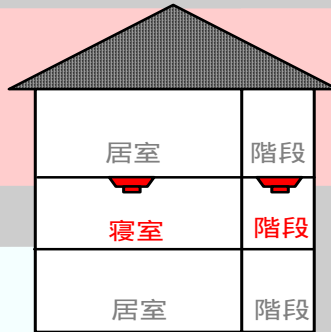


3階建ての住宅

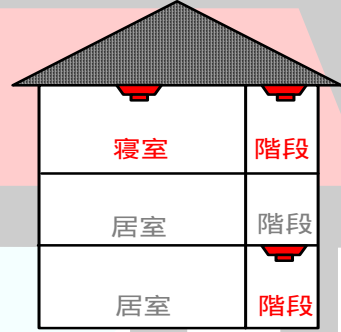
寝室が1階のみ 1



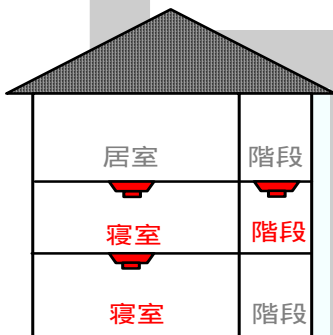
寝室が2階のみ



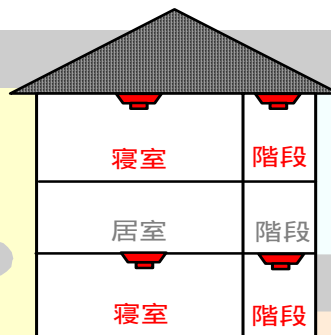
寝室が3階のみ 2



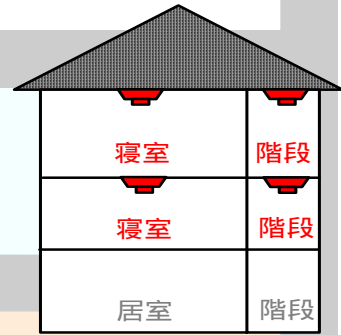
寝室が1階と2階のみ



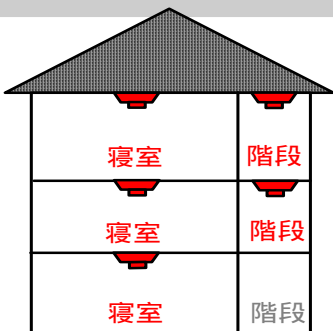
寝室が1階と3階のみ



寝室が2階と3階のみ



寝室が1階、2階、3階のみ



警報器を設置する必要がなかった階で寝室を除く居室(7㎡)が5以上ある場合 3

